



2月の主な行事

- | | |
|----------------|----------------|
| 1日 : 生活習慣病予防週間 | 9日 : 肉の日、福の日 |
| 3日 : 節分 | 11日 : 建国記念の日 |
| 4日 : 立春 | 14日 : バレンタインデー |
| 7日 : 北方領土の日 | 20日 : 歌舞伎の日 |



今月のかわら版 : 1 「 節分と豆まき 」

節分は数ある年中行事の中でも人気が高く、豆まきをしたり恵方巻を食べたりして過ごす方が多いようです。今年も災いをはらい、福を願いましょう。

■節分の由来

節分は、季節の分かれ目である「立春、立夏、立秋、立冬の前日」のことで、年に4回ありますが、室町時代あたりから立春の前日をさすようになりました。旧暦では新年が春から始まり、立春の前日の節分は、大晦日に相当する大事な節目だったのです。

季節の分かれ目には邪気が入りやすいと考えられており、節分に鬼をはらう行事は、平安時代に宮中行事として行われた「追儺(ついな)」(矢で鬼をはらう中国の風習)が始まりです。その行事のひとつ「豆打ち」の名残が「豆まき」で、江戸時代に庶民の間にも広まりました。

柵の枝に鯛の頭を刺したものを(柵鯛)を戸口に立てて、鬼が入ってこないようにする(鬼は、鯛の臭いと柵のトゲが苦手)風習もあります。鬼は邪気や厄の象徴でした。

■家族で豆まき!

豆まきには、炒った大豆を使います。これは、旧年の災いを負ってはらった豆から芽が出ないようにするためです。炒り豆を「福豆」といい、大豆のほか落花生を使う地域もあります。

鬼は真夜中にやってくるので、豆まきは夜の方が効果的です。豆をまくのは本来は家長の役目ですが、厄年の人や年男・年女も適任です。家族全員揃って行いましょう。

口上、回数、順番などは地域や神社によっても様々です。

■福豆・福茶

豆まきが済んだら、1年間無事に過ごせるようお願いしながら、自分の年齢よりも1つ多く(数え年)福豆を食べます。

全部食べられない時には、福豆を入れた「福茶」がおすすめです。本来は、新年に初めて汲んだ水でたてるお茶を福茶といい、これを飲めば1年の邪気をはらうことができる縁起もの。節分も新年を迎えるための行事ですから、邪気をはらう福豆を入れていただきます。

◀おいしい福茶の作り方 ~湯のみ1杯分~▶

すべての材料に熱湯を注げばできあがり。福豆にお茶を注ぐだけでもOKです。

福豆・・・3粒(豆まきの豆。香ばしく炒ったほうが美味しくなります)

塩昆布または昆布の佃煮・・・適量

梅干・・・1粒(種を除く)

熱湯または緑茶・・・180cc



今月のかわら版 : 2 「 地球温暖化対策のため環境税がスタートします 」

2010年の6~8月の平均気温は、過去30年と比較して1.64度高く、統計史上最高となるなど、日本各地で記録的な猛暑となりましたが、暑かったのは日本ばかりでなく世界的な傾向のようです。

12月2日に世界気象機関(WMO)が国連気候変動枠組み条約第16回締約国会議において「2010年1~10月の平均気温が14.55度で、過去最高だった1998年の14.53度を上回った。また、年間の気温も1850年に温度計による記録が始まって以来、少なくとも3位以内に入る」との発表を行いました。カナダやグリーンランドでは同時期の平均気温より3度以上高く、モスクワも7月の気温が平年より7.6度も高い酷暑になるなど世界各地で最高気温を更新したそうです。

このまま気温上昇傾向が続くと、大雨や干ばつなど極端な気象現象が増えると国連では予測しています。大雨や干ばつが続けば自然災害や食料問題など人の生死に直接かかわる事態が発生することは避けられません。地球温暖化の問題は、私たちの次世代の為に解決する問題ではなく、最早私たちの生活を維持していく為の問題になってきている状況です。

地球温暖化対策には、世界各国での温室効果ガスの削減が急務ですが、先進国ではコスト負担の増、途上国においては経済発展の抑制につながることで、各国の意見がなかなかまとまらず、問題の解決は実質的には先送りになった模様です。

そうしたなか日本では、温室効果ガス排出削減とグリーンエネルギー推進の為に地球温暖化対策税(環境税)の段階的導入を12月16日に閣議決定しました。環境税の内容は、現在原油や石炭などの化石燃料に課税している石油石炭税の税率を引き上げ、その上乗せ部分を環境税として地球温暖化対策に充当するというものです。環境税の導入によって各家庭での負担は、現在より年間で1,200円増加するとの試算結果を環境省が出しています。

地球温暖化問題を解決していく為には、国民の負担も必要ですが、得られた税金は実効性のある対策に使われるよう、私たちがチェックしていくことが重要になってきます。